



## 新庁舎・発達障害児の支援・ 5歳児健診について

さくらい きくえ  
櫻井喜久江（無所属）

### 新庁舎について

- 問** 工事期間中における児童生徒の通学路の安全確保については。
- 答**（企画政策部長） 通学区域の小中学校へ訪問し、安全配慮への協力依頼を行います。また、周辺住民への説明会の開催や広報等での周知、工事業者とも協議して安全確保に努めます。
- 問** 環境配慮費用については。
- 答**（企画政策部長） 太陽の光と熱、風などの自然エネルギーを活用し、気候風土を活かした環境に優しい庁舎を目指すものです。ランニングコストの節減となり、メリットは大きいと考えます。
- 問** 隣接する体育館と格技場の改修計画は。
- 答**（みりよく創出部長） 格技場は本年度、屋根と外壁の改修予定で、体育館の屋根と外壁は令和6年度を予定しています。

### 発達障害児支援について

- 問** 未就学児に対する発達相談体制は。
- 答**（保健福祉部長） こども発達相談として二次健診を実施し、医師等の専門職による個別相談を実施しております。

### 5歳児健診について

- 問** 5歳児健診の本市の取り組みはどうか。
- 答**（保健福祉部長） 早い時期からの相談や療育が必要と考え、こども発達相談を実施しています。相談体制をさらに充実させ、就学まで切れ目ない相談支援ができる体制を整えてまいります。



安中市新庁舎イメージ図



## 市の防災対策について

うさみまこと  
宇佐美誠（新風新政会）

### 防災士養成事業について

- 問** 防災士の有資格者は、自主防災組織に携わっている方が多いのか。
- 答**（総務部長） 自主防災組織の代表など、役員として活動している方がいます。
- 問** 資格取得の補助についての概要は。
- 答**（総務部長） 本市に住所があり、防災リーダーとして活動する意思がある、又は防災士資格を有する旨の情報を関係団体へ提供するなど条件を満たした方が対象です。補助対象経費は、県の講座では、最大12,000円、防災士センターの講座では、最大63,800円となります。
- 問** この補助制度は、資格取得を促せる良い取り組みだと考えるが、今年度の県養成講座の申込者数は。
- 答**（総務部長） 締切時点で、21件です。
- 問** 私自身、防災士として活動する中で、継続した活動が重要だと考えるが、対象者への協力依頼については。
- 答**（総務部長） 有資格者のリストを作成し、防災訓練等へ参加協力を依頼します。また、地域の団体等に、対象者情報を提供することで、地域における防災士の活動促進をしていきます。

### 自主防災組織について

- 問** 総合計画では、今年度目標が45%となっているが、組織化に向けて実施している取り組みは。
- 答**（総務部長） 現在の組織率は36%で、出前講座や区長会への依頼などを実施しています。
- 問** 組織率向上のためには、防災士養成事業の対象者の協力体制が必要ではないか。今後の展望は。
- 答**（総務部長） 今後は、防災士との連携を深め、さらなる地域防災力の強化に努めていきます。